

型名コード / 付加仕様コード (付加仕様コードは指定を)
 (しない場合は記入不要)

VM-773B-□□ /GRA /GRB /GRC /GR1 /GR2 /GR3 /GR4 /GR5 /AN1 /RB1 /RB2 /RB3 /WF1 /SU□

| 計測点数 | |
|------|---------|
| 01 | 12ch 以下 |
| 02 | 13~27ch |
| 03 | 28ch 以上 |

| グラフオプション*1*2 | | | |
|--------------|----------------------------------|------|-------------------------|
| /GRA | 滑り軸向けセット (/GR1~/GR5、/AN1 を含む) | /GR1 | カスケード |
| | | /GR2 | フルスペクトル |
| /GRB | 転がり軸向けセット (/RB1~/RB3 を含む) | /GR3 | フルウォーターフォール |
| | | /GR4 | フルカスケード |
| /GRC | オールラウンドセット (全てのグラフを含む) | /GR5 | キャンベル |
| | | /AN1 | ランナウト補正 (スローロールベクトル) |
| | | /RB1 | ピーク値解析、次数解析、サイドバンド解析 |
| | | /RB2 | 波高率、波形率、尖り度、ひずみ度、エンベロープ |
| | | /RB3 | スペクトル警報 |

データファイル出力

| セットアップ時のコンフィグレーション点数*3 | | | | | | | |
|------------------------|--------------|---|-------------|---|-------------|---|-------------|
| 0 | コンフィグレーションなし | 5 | 101 点~125 点 | A | 226 点~250 点 | F | 351 点~375 点 |
| 1 | 1 点~25 点 | 6 | 126 点~150 点 | B | 251 点~275 点 | G | 376 点~400 点 |
| 2 | 26 点~50 点 | 7 | 151 点~175 点 | C | 276 点~300 点 | H | 401 点~425 点 |
| 3 | 51 点~75 点 | 8 | 176 点~200 点 | D | 301 点~325 点 | J | 426 点~450 点 |
| 4 | 76 点~100 点 | 9 | 201 点~225 点 | E | 326 点~350 点 | K | 451 点~480 点 |

*1 /GRA~/GRC を指定する場合は、いずれか 1 つのみ指定してください。

*2 グラフのセットに追加の付加仕様コードを指定する場合は、重複しないようにしてください。

*3 PC および Microsoft SQL Server の支給が必要です。セットアップオプションには、PC の初期セットアップ、ソフトウェアのインストール、PC の IP アドレス設定が含まれます。Modbus サーバ通信設定ファイルの作成、Modbus クライアントの登録および設定、無線クライアントの登録および設定は含みません。

セット毎に使用できる機能およびグラフ

| 分類 | 付加仕様コード | 一覧およびグラフ | /GRA~/GRC なし 基本セット | /GRA 滑り軸向け セット | /GRB 転がり軸向け セット | /GRC オールラウンド セット |
|--------------|---------|--|-----------------------|----------------------|-----------------------|------------------------|
| 基本機能 | — | 最新値一覧、警報設定値一覧、デバイス一覧、イベント履歴、マシントレイン、トレンド、長期トレンド、バーグラフ、スペクトル、波形グラフ、ウォーターフォール、X-Y グラフ、オービット & 波形、ポーラ線図、軸軌跡、S-V グラフ、ボード線図 | ● | ● | ● | ● |
| 滑り軸向け 機能 | /GR1 | カスケード | — | ● | — | ● |
| | /GR2 | フルスペクトル | — | ● | — | ● |
| | /GR3 | フルウォーターフォール | — | ● | — | ● |
| | /GR4 | フルカスケード | — | ● | — | ● |
| | /GR5 | キャンベル | — | ● | — | ● |
| 転がり軸向け 機能 | /AN1 | ランナウト補正 (スローロールベクトル) | — | ● | — | ● |
| | /RB1 | ピーク値解析、次数解析、サイドバンド解析 | — | — | ● | ● |
| | /RB2 | 波高率、波形率、尖り度、ひずみ度、エンベロープ | — | — | ● | ● |
| | /RB3 | スペクトル警報 | — | — | ● | ● |

● : 標準で含まれる機能

仕 様

システム要件

ハードウェア要件 (推奨動作環境)

| | |
|--|-----------------------------------|
| PC/AT 互換のパーソナルコンピュータ、ワークステーション、サーバ、FA-PC ^{*1} | |
| プロセッサ | Intel® Core™ i7 以上 又は Xeon® プロセッサ |
| メモリ | 16 GByte 以上 |
| ディスプレイ | 解像度 1280×800 以上 |
| グラフィックカード | DirectX 9.0C 以上に対応したグラフィックカード |
| HDD | 1 TByte 以上のハードディスク空き容量 |
| ドライブ | DVD-ROM ドライブ |
| ネットワーク | Ethernet 100 BASE-TX 以上 |

ソフトウェア要件

| 分類 | 製品名 | エディション | バージョン |
|------------------|--|-------------|----------|
| OS | Microsoft® Windows® 10 (64bit) | Pro | 指定なし |
| | Microsoft® Windows® 10 (64bit) | Enterprise | 2021LTSC |
| | Microsoft® Windows® 10 IoT (64bit) ^{*1} | Enterprise | 2016LTSB |
| | Microsoft® Windows® 10 IoT (64bit) | Enterprise | 2021LTSC |
| | Microsoft® Windows® 11 (64bit) | Pro | 指定なし |
| | Microsoft® Windows Server® 2016 (64bit) | Standard | 指定なし |
| | Microsoft® Windows Server® 2019 (64bit) | Standard | 指定なし |
| | Microsoft® Windows Server® 2022 (64bit) | Standard | 指定なし |
| DB ^{*2} | Microsoft® SQL Server® 2014 (64bit) | Standard 以上 | SP2 |
| | Microsoft® SQL Server® 2016 (64bit) | Standard 以上 | 指定なし |
| | Microsoft® SQL Server® 2017 (64bit) | Standard 以上 | 指定なし |
| | Microsoft® SQL Server® 2019 (64bit) | Standard 以上 | 指定なし |
| | Microsoft® SQL Server® 2022 (64bit) | Standard 以上 | 指定なし |
| その他 | Microsoft® .NET Framework | — | 3.5 |

^{*1} 適用可能な機種については別途お問い合わせ下さい。

^{*2} OS に対応する SQL Server を使用してください。対応情報は Microsoft® の Web ページでご確認ください。

解析通信機能 (モニタ通信)

| | |
|-------|--|
| プロトコル | : TCP/IP ベースの独自方式 |
| 同時接続数 | : 20 |
| 受信データ | : トレンドデータ (振動、プロセス)、波形データ、イベントデータ (警報) |

Modbus Server 機能 (Slave 側: データ返送)

| | |
|-------|------------------------|
| プロトコル | : Modbus/TCP (RTU モード) |
| 同時接続数 | : 5 |
| 送信データ | : 測定値および警報ステータス |

Modbus Client 機能 (Master 側: データ要求)

| | |
|-------|------------------------|
| プロトコル | : Modbus/TCP (RTU モード) |
| 受信データ | : 各種数値データ |

メンテナンス機能

データベースバックアップ機能

データファイル出力機能 (オプション) ^{*3}

デバイスから収集したデータや設定情報をファイルに変換し出力します。

対象データ^{*4}

| | |
|-------|--|
| 計測データ | : トレンドデータ ^{*5} : 波形データ (同期、非同期) : スペクトルデータ (同期・非同期) : 診断トレンドデータ ^{*6} : 警報履歴 : トランジェント履歴 |
| 設定情報 | : infiSYS 構成情報 ^{*7} : チャンネル設定値 : 警報設定値 : ランナウト補正値 |

- ^{*3} 波形データの保存間隔が 10 秒より短い場合、保存データが欠落する恐れがあります。
^{*4} infiSYS 構成情報を除く各データは CSV 形式で出力されます。infiSYS 構成情報は XML 形式で出力されます。
^{*5} 920MHz ワイヤレスセンサの TOP n データには対応しておりません。
^{*6} 診断トレンドデータの出力には VM-781B 診断ソフトウェアが必要です。
^{*7} 登録されているデバイスとそこに含まれるチャンネルを階層構造で出力します。

ファイル出力

出力間隔 : 60~86400 秒

データ表示機能

描画機能

表示グラフ :

トレンド、長期トレンド、バーグラフ、スペクトル、波形グラフ、オービット&波形、ウォーターフォール、ポーラ線図、軸軌跡、X-Y グラフ、S-V グラフ、ボード線図

一覧表 :

最新値一覧、警報設定値一覧、イベント履歴^{*8}、デバイス一覧マシントレイン図(最大 24 台)

^{*8} 本ソフトウェアのイベント履歴に VM-7B モニタのハードウェアイベント履歴を表示するためには、VM-741B ローカル通信&フェーズマーカーモジュールに/MEM を指定する必要があります。

描画機能 (オプション)

表示グラフ :

カスケード、フルスペクトル、フルウォーターフォール、フルカスケード、キャンベル線図

解析機能 :

ピーク値解析、次数解析、サイドバンド解析
波高率、波形率、尖り度、ひずみ度、エンベロープ
ランナウト補正 (スローロールベクトル)

その他

タイル表示 : シングルチャンネルグラフは最大 8 画面、
ペアチャンネルグラフは最大 4 画面まで表示
タブ切り替え : グラフ表示画面を最大 20 タブまで作成可能

ソフトウェア供給メディア

CD-ROM

付属部品

USB プロテクションキー

注意 USB プロテクションキーの紛失に関するご注意
本製品はアプリケーションソフトウェアと USB プロテクションキーの組み合わせで動作します。よって、本製品に付属する USB プロテクションキーは製品と同等の価値があり、キー単体での販売は致しておりませんのでご了承ください。
方が一、USB プロテクションキーを紛失された場合は本製品の再購入が必要となりますので、取り扱いには十分にご確認ください。

注意
バージョンによっては一部機能に制限があります。
"infiSYS ファミリー 機能アップ情報 (6H16-010)" をご参照ください。

※ 本仕様書に記載された項目は、予告なく変更する場合があります。
※ 記載された会社名及び商品名は、各社の商標および登録商標です。